

3 学年（前期） 美術 評価・評定計画

学習単元・内容	学習のポイント
<p>オリエンテーション</p> <p>屏風作品</p> <p>一点透視、二点透視によるデザイン</p> <p>鑑賞</p>	<p>授業のきまりを確認し、きちんと授業を受ける心構えをしよう。</p> <p>日本のいろいろな屏風作品を参考にして、折って立てるとい屏風の特徴を生かしたデザインを考えよう。 金色の絵の具を効果的に使いながら、配色を工夫し、丁寧に着色して美しく仕上げよう。</p> <p>簡単なハコの描き方を基本に、数を増やしたり形を工夫したりして、複雑な形の表現に挑戦しよう。 絵の具の混ぜ具合に注意し、丁寧に着色しよう。</p> <p>それぞれの作品の良さを味わい、どのようなところが良いと思ったのかなど、自分の言葉で具体的に表現しよう。</p>

評価・評定について				
評価事項	関心・意欲・態度	発想や構想の能力	創造的な技能	鑑賞の能力
評定に関する観点の割合	25%	25%	25%	25%
評価事項	提出物 授業態度 自己評価シート	授業作品	授業作品 定期テスト	レポート 定期テスト

<p>備考</p> <ul style="list-style-type: none"> ・授業作品、ファイル、レポートなどの提出物の提出を忘れないようにしましょう。 ・テストや提出物、作品、授業での取り組みなどがほぼ 100%であれば評定が9および10となります。また、評価・評定のための資料がほとんど得られなかった場合は2あるいは1となります。
--